



## 日本初!いつでも手元で眼鏡フレームの試着が可能に

### 上質なバーチャル3Dフレームの仮想試着サービス 「ZEISS Virtual Try-on@Home」12/1開始

1905年（明治38年）創業の高級眼鏡フレーム製造販売の老舗、増永眼鏡株式会社（ますなががんきょう 所在地：福井県福井市、代表取締役：増永 宗太郎、以下：増永眼鏡）と、光学レンズメーカーのパイオニアであるカールツァイスビジョンジャパン株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：ヴィンセント マチュール、以下：カールツァイス）は、日本国内で初の取り組みとなる、ご自宅でアバターを用い眼鏡フレームを仮想試着していただけるサービスを12月1日（木）より提供開始いたします。リリース日現在で一部新作を含む約250本のフレームがバーチャル試着可能で、今後対象を拡張してまいります。

増永眼鏡とカールツァイスは、2022年4月増永眼鏡直営店「MASUNAGA1905」阪急三番街店のリニューアルオープンに合わせ、同店と下北沢店の2店を拠点として、現物に劣らぬクオリティのバーチャル3Dフレームを仮想試着していただけるシステム「ZEISS Virtual Try-on@Home※（ツァイスバーチャルトライオンアットホーム）」機器を導入いたしました。トライアル期間を経て、日本国内で初めて本サービスを12月1日（木）より本格運用いたします。店舗にてデータを計測して保存することで、店舗を出た後も、いつでもどこでもお手元のスマホやタブレットでアバターを使った眼鏡フレームの仮想試着をお楽しみいただけるサービスとなり、時間を気にせず落ち着いてフレームを吟味したいお客様や、家族や友人の意見を聞いてから購入を決めたいお客様のニーズにお応えいたします。今後はさらに機能を拡張し、メガネ業界において、仮想店舗と実店舗を融合させた“理想のオムニチャネル”での販売を実現し、より若い年齢層のお客様に対しても両社のブランド力を高めていきます。

#### 増永眼鏡株式会社

「眼鏡産業の祖」と称される初代増永五左衛門が創業した眼鏡フレーム製造の老舗。初代の言葉「当社は、良いめがねをつくるものとする。出来れば利益を得たいが、やむを得なければ損をしてもよい。しかし常に良いめがねをつくる事を念願する」を社是とし、創業120年近く品質第一主義のもと「Handmade in Japan」を守り、200にわたる製造工程と多数のパーツを全て自社の福井工場で生産・管理して「良いめがね」づくりを続けている。時代と社会のニーズに応じてデザイン・掛け心地を向上させる技術力は国内外で評価が高く、眼鏡界のアカデミー賞と評されるフランス「silmo d'or」をはじめ数々の賞を受賞している。また近年は直営店を国内6店舗展開し、海外36カ国にも販売拠点を広げている。

MASUNAGA  
since 1905

#### ZEISS

ZEISS（ツァイス）は世界中約50か国の拠点に約30,000人の従業員を擁し、約60の販売・サービス拠点と30の製造・開発拠点を持っています。1846年にドイツのイェナで設立され、2度の大戦を乗り越え現在はドイツのオーバーコッペンに本社を置いています。カールツァイス社はカールツァイス財団が100%所有して運営される、世界でも稀有の企業であり、カールツァイス財団はドイツ最大の財団の1つであり、持続的な科学の振興に取り組んでいます。ZEISSグループは、工業用測定機器と研究、医療技術、消費者向け製品、半導体製造技術の4つのセグメントで合計63億ユーロ以上の年間売上を生み出しました（2020年9月30日現在）。更に詳しい情報はグローバルサイト（<http://www.zeiss.com>）でご覧いただけます。



#### カールツァイスビジョンジャパン株式会社

カールツァイスグループに属するカールツァイスビジョンが100%出資する日本法人であり、日本で創業100年以上の歴史があります。光学レンズメーカーのパイオニアであると同時に、常に革新を続けるリーディングカンパニーです。

#### 会社概要

会社名：カールツァイスビジョンジャパン株式会社  
代表者：ヴィンセント マチュール  
設立：1977年11月2日（昭和52年）  
所在地：東京都千代田区麹町2丁目10番9号  
住友不動産麹町ビル4号館  
事業内容：眼鏡レンズの製造、販売、輸出、輸入

# Service

## 特長

本サービスでは、好きな時に、好きな場所で、リラックスして仮想試着をご利用いただけます。視力の良さにも左右されません。「空き時間にゆっくり見られたら」「人目を気にせずフレームを選びたい」「ただ試着したいだけだと気がひける」「目が悪くて、フレームをかけても鏡が見えない」というお悩みに応えます。

## 概要

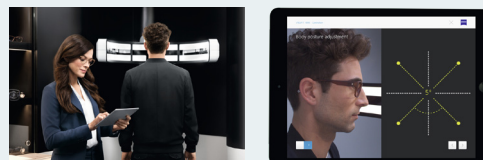
店舗にてご自身のお顔を元にアバターデータを作成し、その後はいつでもどこでも簡単に仮想試着。お店で試した眼鏡を再度試着して確認したり、セルフイメージを変えるデザインの眼鏡を家族に見せて意見を受けたりと、眼鏡を掛けた自身の姿を客観的に見る新しいご試着体験です。

## バーチャル3D眼鏡フレームの品質

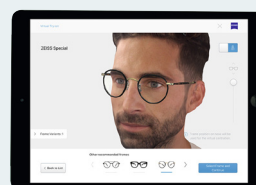
増永眼鏡の製造する眼鏡フレームは、製造、仕上げに至るまで製作の全工程が自社工場にて行われる品質の高さが特徴です。その魅力を損なわずに高品質にスキャンしてデジタルデータとする技術をZEISSグループが開発いたしました。フレームの装飾や艶感など細部にいたるまで再現されており、店舗で実際に手に取っていただくに劣らぬご試着体験を提供いたします。

## サービスのご利用手順

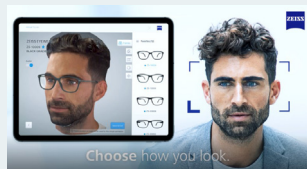
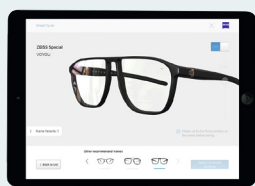
1 MASUNAGA1905 下北沢店または阪急三番街店にご来店いただき、3D測定機器「VISUFIT 1000」にてお顔の写真を撮影いたします。その写真をもとに個人のアバターを作成いたします。



2 アバターデータをクラウドへアップロード。個人アカウントを作成してログインしていただくことで、PCやスマートフォン、タブレット端末にて、ご自身のアバターにフレームをかけて仮想試着をご利用いただけます。



3 お好きなフレームをシステム上から「眼鏡店と共有」していただくことで、ご指定のフレーム情報が店舗に届きます。後日、最寄りのMASUNAGA1905直営店舗にてお買い求めいただけます。



動画： <https://www.youtube.com/watch?v=BDohiKCxptl>

## デジタル3Dセントレーションシステム ZEISS VISUFIT 1000

- 9台のカメラを用いてワンショットで180度を撮影し、顔を正確に計測して解析
- 瞳孔間距離、目の高さ、顔に対するフレームの角度やカーブ等の個別データをもとに、一人ひとりに合わせたフレーム・レンズを提案
- 撮影データから作成したアバターと、格納しているメガネデータを掛け合わせた試着が可能
- 実際に眼鏡を掛ける作業を省き、スピーディーにさまざまな眼鏡を掛けた際の顔と比較



## 2022 AW 商品情報



『MASUNAGA | K3』  
【モデル】 INAZUMA  
【価格】 ¥70,000(税抜)  
【素材】 チタン+アセテート  
【バリエーション】 4型各3色展開



『MASUNAGA G.M.S.シリーズ』  
【モデル】 GMS-834  
【価格】 ¥40,000(税抜)  
【素材】 アセテート+チタン  
【バリエーション】 4型各2~3色展開



『MASUNAGA since 1905』  
【モデル】 ODETTE  
【価格】 ¥53,000(税抜)  
【素材】 チタン+アセテート  
【バリエーション】 3型各4色展開



『MASUNAGA 光輝シリーズ』  
【モデル】 光輝 097  
【価格】 ¥35,000(税抜)  
【素材】 アセテート  
【バリエーション】 2型各3色展開

【会社・商品に関するお問い合わせ先】 増永眼鏡株式会社 東京事務所 担当：野原弘道 〒107-0061 東京都港区北青山2-12-34 TEL：03-3403-1918  
FAX：03-3403-1905 MAIL：nohara@masunaga-opt.co.jp URL：http://www.masunaga-opt.co.jp  
【取材・掲載に関するお問い合わせ先】 株式会社SUZU PR COMPANY  
担当：鈴江恵子 TEL：080-6390-8284 MAIL：info@suzu-pr.com URL：http://suzu-pr.com/